

令和 5年度予算見積調書

課室名：農産物安全課
 担当名：安全生産・有機担当
 内線：4049

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P26	S-GAP取組拡大事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費		
事業期間	令和5年度～令和7年度	根拠法令	なし			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	2	
						分野施策	0204 食の安全・安心の確保	SDGsターゲット	2-4	
1 事業概要 安全で効率的な農業経営を実現するとともに、安全安心な県産農産物を供給するため、多くの農業者が取り組みやすく、国際水準GAPにも対応した新たなS-GAP制度を作り、農業者に対し取組の段階に応じた指導・支援を行う。 ア 新たなS-GAP制度による取組の拡大 7,401千円 イ 国際水準GAPへの対応 3,739千円 ウ 販路拡大に向けた働きかけ 4,594千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 新たなS-GAP制度による取組の拡大 7,401千円 取り組みやすいS-GAPスタート宣言を創設し、生産者に対して取組の段階に応じた指導を行う。 ・新制度の周知・運営 ・S-GAP取組好事例集を作成し指導に活用 ・ステップアップ現地研修会の開催 イ 国際水準GAPへの対応 3,739千円 国際水準GAPガイドラインへ対応した基準書を作成し、民間GAP認証取得の足掛かりとなる指導をする。 ・S-GAPガイドライン改定・管理 ・社会保険労務士等の専門家派遣 ・団体におけるGAP認証取得支援 ウ 販路拡大に向けた働きかけ 4,594千円 SDGsの実現に貢献するGAPの取組を含めた環境保全型農業を食品流通・販売業者にPRするとともに、民間事業者と連携し、消費者にPRする。 ・応援店舗におけるポスター等を活用した普及・啓発活動 ・学校給食の食育活動を通じた子育て世帯へのPR ・民間企業と連携した環境にやさしい農産物PRイベントの開催 ・啓発用ロゴマークを活用したPR (2) 事業計画 ア 新制度周知・運営(通年)、S-GAP啓発用ロゴマーク作成(6月)、GAPセミナーの開催(8月)、ステップアップ現地研修会の開催(通年)、S-GAP指導員・評価員研修(4月)、外部研修への派遣(通年) イ S-GAPガイドライン改定(検討委員会の開催(7月)、ガイドブック作成(10月))、専門家派遣(通年)、団体におけるGAP認証取得支援(第3四半期) ウ 応援店舗におけるポスター等を活用した普及活動(通年)、学校給食におけるチラシ配布(10月)、民間企業と連携した環境にやさしい農産物PRイベントの開催(9月、12月) (3) 事業効果 ・県内のほぼ全ての農業者がGAPに取り組んでおり、安全で効率的な農業経営が実現されている。 ・県産農産物はGAP農場で生産されており、消費者が県内どこでも安全安心な農産物を入手できる。 (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 S-GAP検討委員会(コープデリ連合会、イオンアグリ創造等)、応援店舗(深谷テラス、イオン等)、食の安全推進委員会の委員企業(ヤオコー等)、埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム会員等						
2 事業主体及び負担区分 持続的生産強化対策事業交付金 ア (国10/10・県10/10) イ (国10/10・県10/10)、(国10/10・県0)事業者0 ウ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.1人=19,950千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金								
決定額	15,734	3,188						12,546	15,734	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	S-GAP取組拡大事業		
単位事業名	新たなS-GAP制度による取組の拡大	予算額	7,401千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	300	300	ステップアップ現地研修会講師謝金 25,000円×1人×8回 GAPセミナー講師謝金 100,000円×1人
旅費	716	716	新制度の運営旅費(農林) 200円×20か所×12月×8農林 新制度における農家指導・農場評価旅費 200円×1,140回
需用費	3,370	3,370	新制度の運営用公用車燃料代 5,000円×8農林×12月×1.1 S-GAP好事例集作成費 330円×3,500部
役務費	963	963	S-GAPスタート宣言書送付代 140円×1,000農場 S-GAP実践農場評価書送付代 140円×500農場
使用料及び賃借料	352	352	GAPセミナー会場使用料 100,000円×1回 GAPセミナー資材賃借料 120,000円×1回
負担金、補助及び交付金	1,700	1,700	農場評価点検者養成研修会費用(外部主催) 30,000円×22人 GLOBALG. A. P研修会参加費 54,000円×10人×1回
合計	7,401	7,401	

単位事業名	国際水準GAPへの対応	予算額	3,739千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,154	1,154	国際水準GAP指導のための専門家派遣 20,000円×8か所×2人×3回 S-GAP検討委員会委員謝金 13,800円×7人×2回
需用費	1,379	1,379	国際水準GAP支援制度説明用リーフレット 33円×1,300部 S-GAP仕様書改定版作成費 330円×1,000部×4作目
役務費	43	43	国際水準GAP支援制度説明リーフレット送付代 550円×12か所 S-GAP仕様書改定版送付代 3,000円×12か所
使用料及び賃借料	30	30	S-GAP検討委員会会場使用料 15,000円×2回
負担金、補助及び交付金	1,133	1,133	団体におけるJGAP取得支援 1,133,000円×1団体
合計	3,739	3,739	

単位事業名	販路拡大に向けた働きかけ	予算額	4,594千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	250	250	応援店舗におけるPRの打合旅費 2,000円×100回 環境にやさしい農産物PRイベント参加費 2,000円×5人×5回
需用費	3,554	3,554	環境にやさしい農産物PRイベント用啓発資材作成費 220円×5,000部 学校給食でのS-GAP食育活動チラシ作成費 11円×70,000部
役務費	590	590	啓発用S-GAPロゴマークデザイン料 440,000円×1回 啓発用S-GAPロゴマーク商標登録料 150,000円×1回
使用料及び賃借料	200	200	環境にやさしい農産物PRイベント施設使用料 100,000円×2回
合計	4,594	4,594	